

# 愛道

あいどう

第136号

2021 令和3年1月

社会福祉法人  
足羽福祉会

共に生き 共に集う 光を求めて

注目記事

## 作品に想いをのせて

～モザイクメッセージで交流してみました～

[取組レポート] 足羽学園・あすわ地域生活支援センター・足羽利生苑



# 新年のごあいさつ

～この経験を次に活かします～

社会福祉法人足羽福祉会  
理事長 高村 昌裕



新年明けまして  
おめでとうございます。

昨年は日本中、世界中が  
新型コロナウイルス感染症によって、  
想像もつかない1年を過ご  
すことになりました。当法  
人においても8月、11月に  
職員の感染が起き、多くの  
関係者の皆様にご心配をお  
かけしましたこと、まずは  
つてお詫びいたします。

ホームページ上でも感染  
状況や施設の対応について  
は報告させていただきまし  
たが、この場で11月の足羽  
更生園での感染とその対応  
について、もう少し詳しく  
振り返らせていただきます。  
日本でも新型コロナウイルス  
拡大の第1波が起きた4月、  
他県の入所施設でクラスタ  
ーが発生し、利用者の方や  
職員のほとんどが感染して  
しまった例がありました。  
多くの方が生活される入所  
施設において、実際に感染

が発生した際にいかに最小  
限で食い止められるかが、  
私たちにとって大きな課題  
でした。

したがって行政当局にも  
福祉施設での発生時の対応  
について研修をお願いし、  
県の感染管理認定看護師の  
実地指導を受け、対応マニ  
ュアルを見直してありまし  
た。

また10月末には県のクラ  
スター対策班（福井保健所）、  
障がい福祉課の協力のもと、  
障害者分野では県内初の  
「社会福祉施設でのクラス  
ター発生を想定した対応訓  
練」を行いました。発生時  
の行政への報告や施設での  
職員、利用者の方へのP C  
R検査等、またゾーニング  
の確認や防護具の着脱研修  
など、さまざまな指導をい  
ただきました。  
11月18日に職員2名の感  
染が起きてしまいましたが、

施設管理者や看護師を中心  
に、訓練で学んだ経験を活  
かしながら、冷静に対応に  
あたりました。また県のク  
ラスター対策班や保健所も  
駆けつけてくださり、迅速  
に職員60名と利用者の方60  
名の検体採取を行ってくれ  
ました。特に利用者の方に  
対しては不安を与えないよ  
う本人の居室にて一人ずつ  
採取を行ってくれました。

P C R検査の結果、1名  
の新たな職員感染が判明し  
ましたが、利用者の方につ  
いては全員陰性でした。以  
降1週間は、慎重に健康観  
察を行いました。不調な  
方はおらず、感染拡大を阻  
止することができました。  
法人としても対策本部会  
議を開き、ホームページで  
の状況報告を行いながら、  
問い合わせや施設への誹謗  
中傷への対応を準備してお  
りましたが、そうした内容

の連絡は一切入らず、励ま  
しのお声をいただけました。  
皆様のご理解に本当に感謝  
申し上げます。

今回の感染と対応で私た  
ちが学んだことがたくさん  
あります。この経験を感染  
が発生していない他の事業  
所でも共有し、これからの  
感染対策にしっかりと反映さ  
せ、利用者の方やそのご家  
族、そして地域の皆さまに  
も安心していただけるよう  
取り組みます。

ウィズ・コロナの時代を  
「正しく恐れて、適切に対  
応」しながら「共に生きる」  
共生社会の実現を目指し  
て、今年も役員一同、力  
を合わせて取り組んでまい  
ります。何卒皆様のご支援、  
ご協力のほどお願いいたし  
ます。





一枚一枚に想いを込めて  
表紙の作品を作った方のご紹介



いつもにこにこの表情で  
折り紙を折ってくださるKさん。  
職員と会話しながら  
素早く作品を作る様子は  
プロ顔負けでした！  
新年の表紙を飾ってください、  
ありがとうございました！



## 目次 もくじ

- 2 新年のごあいさつ
- 4 さこうとともに、地域と共に生きる … 足羽学園
- 6 グループホームフォトギャラリー … あすわ地域生活支援センター
- 8 人生百年 幸せと健康を祈って … 足羽利生苑
- 10 作品に想いをのせて ~モザイク文字メッセージで交流~
- 12 法人からのお知らせ
- 14 愛のささえ



### 「表紙について」

折り紙が大好きな利用者の方が折った鶴です。いろいろな想いを込めて一枚一枚折っておられます。この鶴にはいったいどんな思いが込められているのでしょうか…  
(あすわ地域生活支援センター 山口)



# ちいこ



足羽学園前にあるバス停

バス停からは、一般の路線バスを利用して通学しています。



足羽学園には、日中は校区内の酒生小学校へ通う方が、特別支援学校へ通う方がいらっしやいます。  
今回は、小学校の支援学級に通う児童の登下校のエピソードや学校での様子、交流活動などを通して、地域に支えられながら支援を続けている足羽学園の取り組みをご紹介します。

## 酒生小学校へ通う子どもたち

毎朝、足羽学園の前にある宿布のバス停まで職員と一緒に行き、そこからは児童たちだけでバスに乗り、小学校近くのバス停で降りて、そこから歩いて登校しています。学校が終わりと、園に帰ってきたら、宿題をしたり職員と連絡物の確認をしたり、夕食時には食器洗いやお米を洗うお手伝いをするなど、一般家庭と変わらない生活をしています。

きれいに  
ごしごし☆



食器洗いのお手伝いの様子

## 地域の支援あつこの登下校

毎日通う中で登校時間のバスに間に合わないこともありました。  
食事を終えて、歯磨きが済んでもテレビが見えなかったようで、バスの時間が迫っていたので身支度を促すと、テレビが見えなかった気持ちが強く、服を脱ぎだしてしまいました。話をして制服に着替えて、バス停に向かいました。が間に合わず、車で送っていただくことができました。

また、下校の際に学校の疲れからかバスの中で寝てしまったようで、バスを乗り過ぎてしまいうこともありました。バス停で待っていた職員も驚き、バス会社に連絡を入れましたが、同じタイミングで運転手の方も気づいて、一つ先のバス停で待つてくださっていました。職員が車でお迎えにいったのですが、運転手さんや同乗していた乗客のみなさんのおかげで早めの対応ができました。

# 生きる





ただいまー(^^)♪



このように同じバス停で降りる近所の方から「いつも元気がいいね、こっちまでうれしくなるわ」「またあしたね」などと声を掛けてくださったり、バスの運転手の方やその時々で同乗した地域の方々が、困ったときに声をかけてくださったりするおかげで、問題なく登下校できています。本当に地域の支えあつての登下校だと日々感謝の気持ちでいっぱいです。

# ともに



坂を上って足羽学園へ



## 酒生小学校との交流

酒生小学校とは、毎年4年生のみなさんと交流を行っています。この交流の目的は、障がいのある方への理解を深めると共に、福祉教育の一端を担うことです。

事前学習として、交流の前に足羽学園の職員が酒生小学校に出向き「足羽学園とは？」「障がいとは？」について出前授業を行います。どのようなことをして交流をするのかは酒生小学校の4年生のみなさんと先生で考えてくださり、当日の進行なども児童の方が中心に進めてくださいます。

そして交流当日は児童のみなさんや先生方が足羽学園の子どもたちを温かく迎え入れてくださり、毎年楽しい交流になっています。



### まとめ

長年の取り組みが続いていることで、足羽学園へ実習に来られた学生さんが「小学校の時に交流したんです」と話して下さる姿を見ると地域とのつながりを感じ、うれしくなります。

子どもたちにとっても地域の方々に声を掛けていただけることや、地域の子どもたちとかかわる機会は大切で、大きな喜びにつながっています。これからも子どもたちや職員は、地域の人とのつながりを大切にして地域と共に歩んでいきたいと思えます。

足羽学園

サブゼネラルマネージャー

岡崎 ゆかり

# 地域と共に





# グループ

# 春



ほうばめし作ったよ!



ほうば  
はじめての朴葉めし作りにレッツチャレンジ! (\*'ω' \*)。  
大きな朴葉を木から採り、  
朴葉を洗って、ごはんときな粉をのせてみんなで手作り。  
できた朴葉めしを食べおわり、笑い声や笑顔がいっぱいでした! (\*'▽' )

# フォト

楽しさ満点だよ!  
グループホーム!



笑顔が  
いっぱい!







小さな夏まつり



# ホーム

# 夏

# 秋

# ギャラリー

今年はコロナウイルスの流行のため、毎年行っていた合同夏祭りが中止になっちゃった( /\_;)でも、グループホームごとに小さな夏祭りをやってみた！  
金魚すくいをしたり、夏祭りといえば！と焼きそばや焼き鳥を作って食べたり、花火をしたりと、夏の楽しみを満喫！いつもとは違った楽しさがあったよ(\*´艸`)

ぶどう狩りをする場所につくと  
大きなぶどうがたくさんぶらさがってるΣ(\*´ω´\*)  
おいしそうなぶどうを選び、職員さんと一緒にハサミでチョッキン！  
見て、採って、食べての三拍子。  
秋の楽しみが詰まった1日だったよ！(≧▽≦)

今年もやりました！  
ぶどう狩り



おもいで  
いっぱい！

## まとめ

新型コロナウイルスの影響で、行動が制限される中、各住居では利用者の方のニーズを取り入れ、工夫をしながら楽しみを見つけています。利用者の方の生活を守りつつ、生活の質を向上させるために、日々、支援にあたっています。

あすわ第2

サービス管理責任者

松井 大和



# 人生百年 幸せと健康を祈る



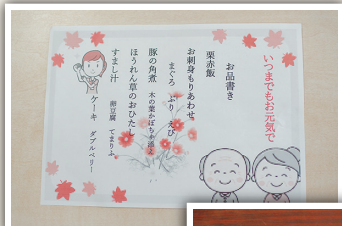
長寿を祝う会  
令和二年九月二四日



長寿を祝う会は、平成三年の足羽利生苑開設当時から続いている恒例行事です。29回目の今年は、昭和7年（満年齢）昭和8年（数え歳）に生まれた方々が米寿を迎えられ、4名の方のお祝いを行うことができました。



例年の「長寿を祝う会」は、ご家族を迎えて賑やかに行われていました。しかし、今年は、春先から猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症のため、1か所に集まることは避け、式典などの様子は、各ユニットを Web でつなぎテレビ中継での開催となりました。式典では、本人とのエピソードを交えたお祝いの言葉が寄せられ、お祝いの色紙と華やかなお花が贈られました。



式典後には、施設内の各お部屋に獅子舞いが巡りました。獅子舞いを見て、びっくりされる方やご自身から頭を獅子舞いの口の中に入れる方など、日頃と違う特別な日を、皆さん思い思いに楽しまれました。





### 聞かせて 長寿の秘訣

足羽利生苑のデイサービスでは「長寿の心得」として「米寿」のことを次のように表現しています。

“八十八歳でお迎えきた時は、もう少しお米を食べてから言え”

この詩が納得できるようなお話と、生きて行くために大切なことをお聞きすることができました。

人間は、  
朝、昼、晩の挨拶が  
大事やと思います。



正直 88歳まで生きられると思ってなかったの。  
これまでに大きい病気をしたことがあるから  
命があると思わなかったわ。  
家でもここでも良くして下さい。  
だから今は幸せや。  
長生きの秘訣は友達といること、  
何でもよく食べることやよ。



チームワークで獅子舞を楽しみました。

私の家は、長生きの家系なんやよ。  
子供の頃の思い出は、当時 102歳のおばあちゃんに  
ご飯を持って行ったことかな。  
高い所に上られるからそれが嬉しかったの。  
それから、私は7人兄弟の末っ子で、  
姉と生まれた日が同じなの。  
でも、兄4人は戦争に行ってしまったけどね。  
長生きしたからこんな話ができたわ。  
長生きの秘訣は、笑うこと 好き嫌いないことです。



ご家族より  
温かい言葉が  
寄せられました。

88歳までようガンバった  
ね。これからも、1日1日  
を笑ってすごしていきま  
しょう。

穏やかに過ごせている今  
が一番幸せですね。この日  
常が1日でも長く続くこと  
を願っています。



長寿のお祝いを盛り上げて  
いただいた獅子舞いは、福井  
市勝見の吉野隆春さんにお  
借りした物です。また、この  
獅子舞いは手作りされてい  
てぬくもりを感じるものが  
できました。ありがとうございます。

### まとめ

今年の長寿のお祝いは、  
コロナウイルス感染対応  
で職員による獅子舞いで  
お祝いをさせていただき  
ました。

当日までは、利用者の  
方に喜んでいただけると  
不安はありましたが、職  
員が獅子になり利用者の  
方一人ひとりのそばに行  
くことでつながりが持て  
たように思います。それか  
ら「獅子舞い」は、お年寄  
りにとって馴染み深い物  
で、獅子に頭を噛んでもら  
おうと獅子の周りに集  
まって来られました。

頭を噛んでもらうと涙  
を流して喜ばれている姿  
を見ることができ、とても  
良かったと思います。

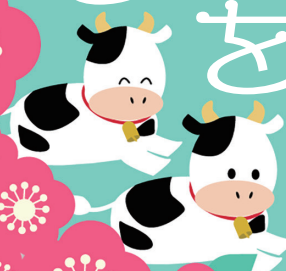
行事・ボランティア委員会

村田 和枝



利用者の方の

# 作品に 想いを のせて



## モザイク文字メッセージで交流してみました

足羽福祉会では、例年、児童・障がい・高齢分野の垣根をこえた、利用者の方同士の交流行事を企画しています。

今年は、各施設の利用者の方が作った作品を撮影し、印刷した紙で一つの文字を作り、それらをつなげてモザイク文字メッセージを作成しました。一文字一文字に、全施設の作品と想いが込められています。この記事を見ていただいた方に想いが伝わればうれしいです。

また、それぞれの文字は各施設に展示したり、フォトブックを作成するなど、利用者の方同士で作品を通じた交流ができるような工夫もしています。







さらに!!



モザイク文字メッセージにつかわれた作品はすべて、HP内「**オンライン作品展特設ページ**」に掲載されています。一つ一つの作品のタイトルや、コメントも掲載していますので、ぜひ一度お立ち寄りください。  
←作品展HPはこちらから <https://www.asuwafukushikai.jp/gallery>



# お知らせ

## 新型コロナウイルスへの対応について

### Webの活用進む

新型コロナウイルスの感染拡大により、法人として、マスク・手洗い、検温、施設内の消毒のほか、施設によってはゾーニング工事も実施しました。

利用者の方の面会もWebを活用しております。

また、会議、研修、行事などもオンラインを積極的に活用し、それに伴いネットワーク環境の改善も行いました。



Web会議の様子  
(2020.5.18)



新任職員フォローアップ研修(2020.10.5)



ホームページでも公表を行いました

### コロナ感染発生

11月18～19日にかけて、足羽更生園職員3名の新型コロナウイルス感染が判明しました。対応にあたっては、10月29日に福井県と共同で行った実地訓練が活かされた形になりました。その後、利用者の方、職員への感染は確認されず、感染拡大を未然に防ぐことができました。

今後も引き続き法人として感染防止に努めてまいります。

## 第9回足羽川ふれあいマラソン延期のお知らせ

2021(令和3)年3月21日(日)に開催が予定されていた「第9回足羽川ふれあいマラソン」は、新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、本大会の主旨を鑑みた結果、令和2年12月4日(金)第4回理事会において「2022年以降に延期」という判断をさせていただきました。

ウイルスが終息した暁には、また皆さんの笑顔に会えることを一同願っております。







永年勤続(10年)被表彰者の皆さん



先輩から次世代へのメッセージ

感謝状授与



左から(株)カワグチ様、村田忠一様、嶋田病院様

感謝

法人創立記念表彰式が  
開催されました



特別功績被表彰者の皆さん

法人創立記念日にあたる10月1日、当法人の表彰式があり、地域の方への感謝状授与、永年勤続表彰、職員特別功績表彰を行いました。

職員が進行を務める中、和やかでアットホームな式となりました。

**来たれ若者!**

**採用ホームページOPEN!**

**より beautiful に!**

**より Simple に!**

**より Active に!**

採用ホームページはこちら

← 新しくなったページで皆さんに足羽福祉会の魅力をお届けします!

<https://www.asuwafukushikai.jp/recruit/>



足羽福祉会では令和2年7月に各地で起きた豪雨災害について、災害援助の目的で各拠点に募金箱を置いた結果、法人全体で10万861円の募金が集まりました。

9月23日、当法人の高村理事長が福井県共同募金会を訪れ、北慶一専務理事に募金をお渡しいたしました。

今後も社会福祉法人としてさまざまな支援を行っていきたくと考えています。

令和2年7月豪雨災害による義援金のご協力ありがとうございました

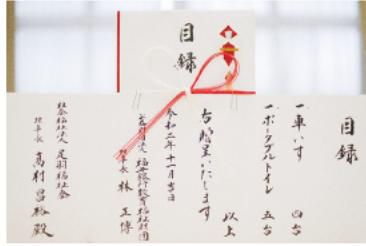


# 愛のささえ

## ご協力ありがとうございました

令和2年8月1日から令和2年11月30日までの方々を掲載させていただきました。

- 【法人本部事務局】  
(寄付・寄贈) 高橋美和子
- 【足羽東こども園】  
(寄付・寄贈) 杉田政雄 福井市社会福祉協議会  
(ボランティア・交流・訪問) ポランティア・交流・訪問 移動図書館フェニックス号
- 【足羽学園・足羽更生園】  
(寄付・寄贈) 福山智基 近ちゃんふあーむ 福井みなとマリナライオンズクラブ 国際ソロプチミスト福井  
(研修・実習・見学) 三田村直樹 小林美悠 坪田遥 鍋木雄斗
- 【あすわ児童発達支援センター】  
(研修・実習・見学) 新井豊吉 福井県立大学 福井県医療福祉専門学校 仁愛大学 上北野保育園 福井県立ろう学校
- 【あすわ第1・あすわ第2・あすわ第3】  
(寄付・寄贈) 福井銀行教育福祉財団
- 【愛全園】  
(寄付・寄贈)
- 【足羽利生苑】  
(寄付・寄贈) 野路徳七 小林ゆき糸 滝波房枝 村田清範 孫崎金一郎  
(研修・実習・見学) 中川光 平本愛瑛 高橋宏典 吉田誠生 長谷部かおり 松崎優 福井県立大学看護福祉学部  
(ボランティア・交流・訪問) ポランティア・交流・訪問 戸嶋聡美
- 【グループホーム美山】  
(寄付・寄贈) 長瀬なつ子 前田絹子 前田一枝  
(ボランティア・交流・訪問) 家接忠 濱田みどり



福井銀行教育福祉財団  
車いす・ポータブルトイレを贈呈

順不同・敬称略

### 編集後記

- だんだんと寒くなってきました。が、感染症に気を付けて元気に過ごしていきたいでしょう！  
児玉(こ)
- 寒くなってきましたが、コロナやインフルエンザ、等、感染症を吹き飛ばす元気がしっかりとした予防で頑張っていきたいでしょう。  
岡田(愛)
- あけましておめでとうございます。今年はどうなるのでしょうか。  
濱岸(ワ)
- 初めの委員会でも、一人の委員さんと一生懸命取り組みました。お互い右も左もわからない状態で始まりましたが、最終的にはそれなりの形になりました。ほっとしています。有難うございました。  
木田(利)
- あけましておめでとうございます。今年がジムでの運動をサポート、健康志向の一年にしたいと思えます！ 杉本(更)
- 自宅で過ごす時間が増えた今、こたつでのうたが至福の時。  
川端(美)
- 喜怒哀楽の激しい1年。2021年は喜ばしい1年にしてしようかなど。  
山口(地)
- 写真をはじめたおかげで花に興味をもち、山茶花と椿の見分けがつかないようにりました。年明け早々椿と妻を撮りに行きたいです。  
丹代(本)
- 今年も積雪が少なくありますように。  
齊藤(児)

社会福祉法人 足羽福祉会 <https://www.asuwafukushikai.jp/> 法人本部 福井県福井市樹野町20-7 TEL(0776)41-3108

#### 子ども福祉

- ・ 啓明児童クラブ
- ・ 上文殊児童クラブ
- ・ 足羽東こども園
- ・ 足羽学園
- ・ 子ども発達支援センター フレンズあすわ
- ・ フレンズみゆき
- ・ フレンズどれみ

#### 障がい者福祉

- ・ あすわ相談支援事業所リアン
- ・ 足羽更生園
- ・ 足羽ワークセンター
- ・ スマイル
- ・ カラフル
- ・ 足羽サポートセンター
- ・ パステル
- ・ あすわ第1、あすわ第2、あすわ第3 グループホーム(共同生活援助)

#### 高齢者福祉

- ・ 福井大東包括支援センター (ほやねっと大東)
- ・ 愛全園
- ・ 足羽利生苑
- ・ グループホーム美山